

文芸広場

肥後狂句

夏休み 祖母の団子が絵日記に 池田 茜
夏休み 地震が暮らし狂わせた 井上りんどう
夏休み ゲーム三昧これも避暑 池上 沢庵
あらどうか 嫁ごにしては若すぎる 福永すみれ
あらどうか また朔日に値上げかい 高木せいや
あらどうか こけ有ったたい多なった 瀬上 歌子
あらどうか 嫁も家風に染まってる 二瀬 桔梗
暑かねえ ヒビ割れ畑草もなえ 石原かわせみ
暑かねえ 水分だけじゃひん萎ゆる 庄山 道草

かなしき原俳句会

いつになく病葉多く掃く日課 康子
大阿蘇をふんまへえて立つ雲の峰 弘子
夏雲のもくもく青のキャンバスに 誠一
繰り返す天変地異や土用入り 明
菊水俳句会
待ちわびて風鈴ならす夕の風 本田美穂子
炎天の続く日々なる救急車 嶋田 俊一
終戦日人影減りし戦没墓 池田 松子

鶏肉と夏野菜の包み蒸し

4人分量

- 鶏むね肉……………320g
- かぼちゃ……………280g
- ズッキーニ……………200g
- ミニトマト……………150g
- カットトマト缶…120g
- にんにく……………小さじ1
- 塩……………2g
- 粗びき黒こしょう…少々

作り方

- 1 鶏肉は一口大のそぎ切り、かぼちゃは1cm厚さの食べやすい大きさに、ズッキーニは1cm厚さの輪切り、ミニトマトは半分に切る。
- 2 〈A〉を全て混ぜる
- 3 30cm程のアルミホイルを広げ、鶏肉、野菜を入れ、その上に2をのせる。
- 4 アルミホイルを手前側から具材を全て覆うように被せ、奥側からも覆うように被せる。重なる部分を2回程折り、両端をねじる。
- 5 フライパンに4を並べ、水を底から5mmくらいの高さまで加え、ふたをして約10分程蒸す。
- 6 食材全てに火が通ったら完成。
- 7 アルミホイルのまま器にのせる。

ひとくちコメント

時短料理にも繋がる一品。切って冷凍していたお肉やお魚、家庭にある野菜を組み合わせることによって色々なアレンジができます。

～和水町公式 Instagram～



和水町の「今」を発信しています！



イベント情報やお知らせをいち早くチェック！



広報紙に載らない写真も動画もたくさん！



町Instagram

フォローはこちらから！



和水町公民館図書室だより

中央公民館図書室 ☎0968・86・2022
三加和公民館図書室 ☎0968・34・3047

開館午前9時～午後10時（年末年始除く） 1回につき1人5冊まで、2週間借りることができます。

熊本地震から10年。7月28日「令和8年熊本地震」が再びふると熊本を揺るがしました。家族、親戚、友人など、大切な人の安否を心配されたことでしょう。

地震や台風、大雨などの自然災害は、いつ、どこで起こるか分かりません。そのたびに、「命を守る行動に心がけましょう」という呼びかけを幾度となく耳にされたことと思います。

今回ご紹介する2冊には、災害への備えや、さまざまな危険から身を守るための知識が分かりやすくまとめられています。子どもから大人まで一緒に読める内容ですので、この機会にぜひご家族で手に取り、防災について話し合ってください。



「いのちをまもるぼうさいの絵本」

WILLこども知育研究所（金の星社）

「建物グラツと揺れた」そんな時あなたは、どうする？ 地震、津波、台風、大雨等、年々増える災害。いつ起きるか分からない災害に日頃からしっかり備えることが大切です。家族の「防災デー」をつくって家族で考えてみましょう。また、家族の命を守るために防災について定期的に話し合いの場を設けることも大切です。「あなたの家は、大丈夫？」



「いのちをまもる図鑑」

監修 池上 彰（ダイヤモンド社）

人生には、いろんなことが起こります。しかし、何が起きても「命」さえあれば大丈夫。きっと、何とかあります。「この世で一番大切なことは、命を守ること」生きてると、いろいろあるから知識が武器になる。危険生物から、自然・災害から、ケガ・事故から、犯罪から、身の回りの危険から、あらゆる危険を回避する76の方法をイラストにて紹介してあります。



深掘り！菊池川流域日本遺産エピソード
～伝説と文化をたずねて～

社会教育課 文化係 ☎0968(34)3047

〔灌漑施設〕
菊池川流域の米作りを支えているのが、溜池や用水路（井手）などの灌漑施設です。これらの施設によって水を安定的に得られるようになり、米の収穫量は大きく増加しました。このため、溜池や井手のある地域の多くでは、現在でもその恩恵に感謝して祭りが行われています。

・遠山神社例祭／湯の口溜池（山鹿市蒲生）
湯の口溜池を作った遠山弥三兵衛に感謝するため、地元の水利組合によって毎年4月4日に行われているお祭りです。当日は溜池の横にある遠山神社に関係者が集まり、神事を行います。

・御宇田どん祭り（殿さま祭り）／御宇田井手（山鹿市鹿本町津袋）
井手を作ったとされる御宇田光重の業績をたたえて、その墓所に地元の人々が集まり、井手に対する感謝と豊作を祈願する祭りです。毎年田植えが終了した7月下旬に行われています。

菊池市旭志の湯舟集落の南東、標高200メートルの高地に湯舟溜池があります。嘉永6年（1853）に麓の湯舟・高柳・小原などの水田の灌漑用として溜池を造ることになりました。溜池の建設は、大津手永の惣庄屋山隈権兵衛の指揮のもと行われましたが、なかなか工事が進まず、梅雨時には堤防が切れて湯舟が洪水の被害にあつこともありました。そのようなことから工事成を祈願するた



▲遠山神社例祭



▲遠山神社例祭



▲湯舟溜池